



レスリング部

■ 1934年(昭和9年)公認

部員数

10名



部長
平山 廉
国際学術院
教授



監督
岡田 英雅



主将
北脇 香
スポーツ科学部
窪崎工業

本年度もたいへんお疲れさまでした。リーグ戦では部員数が少ないこともあって苦戦しましたが、個人戦ではU20アジア選手権、U20世界選手権、U23世界選手権、およびシニア世界選手権の日本代表を輩出するなど健闘が立った1年でした。キルギスで開催されたU20アジア選手権で1年生の八隅選手が優勝したのは特に素晴らしいと思います。部員の皆さんには益々の活躍を期待しております。

本年度は例年にない少人数のチームではありましたが、各部門が自らの役割を認識し、高い意識で練習に取り組んだ一年でした。団体戦では全階級が揃わず苦しい戦いを強いられる場面も多くなりましたが、持てる力を結集して最後まで戦い抜いた姿を誇りに思います。とりわけ4年生はそれぞれが持ち味を存分に発揮し、時に支え合いながらチームを力強く牽引してくれました。下級生の目覚ましい活躍も心強く、今後のさらなる発展に大きな期待を抱いています。

卒業後はそれぞれの分野で社会におけるリーダーとして活躍することを祈るとともに、いつまでも「応援され、憧れられる存在」であり続けるよう研鑽を重ねてくれることを願っています。

部員数の減少という厳しい状況に直面し、各部門の練習や運営の負担は増えましたが、私たちはこれを逆境とせず、チームの団結力を高める機会と捉えました。限られた人数ながらも、懸命に役割を分担し支え合うことで、団体成績を維持するだけでなく、個々の部員が自身の課題に向き合い、練習への取り組み方を工夫した結果、個人戦においても多くの選手が結果を出しました。困難な状況下で、団結と「個の工夫」が成果を生むことを証明できた、価値ある一年となりました。この経験は、現役部員たちにとって大きな財産であったと思います。今後もこの学びを活かし、成長していくことを期待しています。



主務
浜村 美沙希
スポーツ科学部
栄東

この一年間、レスリング部の主務として部を支えられたことに心から感謝します。

少数ながら、選手とスタッフの垣根を越え、皆が互いの役割を深く理解し、献身的に支え合っている場面を多く目にしました。その姿勢が部をまとめ、目標を成し遂げたチームの土台を作ったのだと感じています。特に、誰かのため、チームのためを思って行動する奉仕の精神は、この部の最も誇るべきものであり、私が大切にしている価値観の一つとなりました。後輩たちには、素晴らしい伝統と、困難を乗り越える中で培った人のために尽くす心を大切に、さらなる飛躍を遂げてくれることを期待しています。



本年度試合戦績

成績(早稲田勝利:○、引き分け△、敗戦●)

◇2025年JOCジュニアオリンピックカップ (4月26日)

U20男子の部・フリースタイル

- ▷65kg級 八隅士和(スポ1) 2位
- ▷79kg級 ガレダギ敬一(スポ2) 優勝
- ▷92kg級 金澤空大(スポ2) 優勝

◇2025年東日本学生リーグ戦 (5月26日～28日)

- ▷全体6位
- 一部リーグ予選Bグループ
- ▷3位(3勝2敗)
 - ◇1回戦 早大○[6-1]●拓殖大
 - ◇2回戦 早大○[4-3]●明治大
 - ◇3回戦 早大●[1-6]○日本大
 - ◇4回戦 早大●[0-7]○日本体育大

◇5回戦 早大○[5-2]●東洋大

◇5-6位決定戦 早大●[3-4]○育英大

◇2025年明治杯全日本選抜選手権 (6月19日～22日)

- 男子フリースタイル
 - ▷79kg級 ガレダギ敬一(スポ2) 優勝
 - ▷92kg級 金澤空大(スポ2) 3位
- 男子グレコローマン
 - ▷55kg級 尾西大河(スポ4) 優勝
 - ▷82kg級 北脇香(スポ4) 2回戦敗退
 - ▷82kg級 掛川零恩(社3) 2位
 - ▷97kg級 金澤空大(スポ2) 3位

◇2025年U20アジア選手権 (7月9日～13日) フリースタイル

▷65kg級 八隅士和(スポ1) 優勝

◇2025年東日本学生選手権(春季) (7月9日～11日)

- 新人戦の部 男子フリースタイル
 - ▷97kg級 金澤空大(スポ2) 優勝
- 選手権の部 男子フリースタイル
 - ▷74kg級 山路健心(社4) 優勝

◇2025年U20世界選手権 (8月17日～24日)

- 男子フリースタイル
 - ▷79kg級 ガレダギ敬一(スポ2) 15位
 - ▷92kg級 金澤空大(スポ2) 5位

◇2025年全日本学生選手権 (8月21日～24日)

- 男子フリースタイル
 - ▷70kg級 スート麟(政経4) 3回戦敗退
 - ▷70kg級 八隅士和(スポ1) 2回戦敗退
 - ▷74kg級 山路健心(社4) 準々決勝敗退
 - ▷92kg級 北脇香(スポ4) 2位

- 男子グレコローマン
 - ▷63kg級 八隅士和(スポ1) 棄権
 - ▷97kg級 北脇香(スポ4) 優勝

◇2025年シニア世界選手権 (9月13日～21日)

- 男子グレコローマン
 - ▷55kg級 尾西大河(スポ4) 12位

◇2025年国民スポーツ大会 (9月29日～10月2日)

- 成年男子フリースタイル
 - ▷87kg級 掛川零恩(社3) 2位
 - ▷87kg級 金澤空大(スポ2) 5位

◇2025年全日本大学グレコローマン選手権 (10月18日～19日)

- 個人対抗戦
 - ▷67kg級 八隅士和(スポ1) 棄権
 - ▷87kg級 金澤空大(スポ2) 優勝

◇2025年U23世界選手権 (10月20日～27日)

- 男子グレコローマン
 - ▷55kg級 尾西大河(スポ4) 7位

▷82kg級 掛川零恩(社3) 12位

▷87kg級 北脇香(スポ4) 10位

◇2025年内閣総理大臣杯全日本大学選手権 (11月8日～9日)

- ▷7位
 - ◇65kg級 八隅士和(スポ1) 2位
 - ◇74kg級 山路健心(社4) 2回戦敗退
 - ◇79kg級 ガレダギ敬一(スポ2) 2位
 - ◇86kg級 北脇香(スポ4) 1回戦敗退
 - ◇92kg級 掛川零恩(社3) 棄権
 - ◇97kg級 金澤空大(スポ2) 3位

◇2025年東日本学生選手権(秋季) (11月27日～29日)

- 新人戦の部 男子グレコローマン
 - ▷72kg級 八隅士和(スポ1) 2回戦敗退
- ◇2025年 第75階層定期戦 (12月6日)
 - ▷優勝

◇早稲田大学 5-2 慶應義塾大学

- ▷65kg級 八隅士和(スポ1) 2位
- ▷74kg級 山路健心(社4) 2回戦敗退
- ▷79kg級 ガレダギ敬一(スポ2) 2位
- ▷86kg級 北脇香(スポ4) 1回戦敗退
- ▷92kg級 掛川零恩(社3) 棄権
- ▷97kg級 金澤空大(スポ2) 3位

◇2025年 天皇杯全日本レスリング選手権大会 (12月18日～21日)

- 男子フリースタイル
 - ▷70kg級 八隅士和(スポ1) 1回戦敗退
 - ▷79kg級 ガレダギ敬一(スポ2) 1位
 - ▷79kg級 山路健心(社4) 準々決勝敗退
 - ▷92kg級 金澤空大(スポ2) 5位
 - ▷92kg級 北脇香(スポ4) 1回戦敗退
- 男子グレコローマン
 - ▷86kg級 掛川零恩(社3) 2位
 - ▷97kg級 北脇香(スポ4) 1回戦敗退
 - ▷97kg級 金澤空大(スポ2) 5位

